

2022年（令和4年）1月24日

保護者各位

北海道大谷室蘭高等学校
学校長 竹本将人

新型コロナウイルス感染再拡大を受けて（ご連絡）

平素より、本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、誠に御礼申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染再拡大を受けて、まん延防止等重点措置の再発令がされることとなり、経済活動はもとより広範囲に影響が出るものと推察されます。

このことを受け、本校の教育活動等においても検討、変更を余儀なくされることとなりました。

つきましては、1月下旬から2月中旬にかけての行事予定の変更、並びに生活を送る上での留意点についてご連絡申し上げます。

関係機関からの通知では、濃厚接触者の追跡対象が変更され、学校等の所属先には連絡が入らないこととなりました。よって、近親者、職場同僚、友人に陽性と判断された方がいる場合、ご本人の判断においてPCR検査を受ける必要がございます。校内で陽性が判明した場合においては、対象生徒の出校見合わせや学級閉鎖等の措置を取りますが、保健所より家庭や学校へは連絡が入らないことが多くなりますので、知り得た情報をもとに各ご家庭において病院等への相談、受診、並びに検査の要請を行う必要がございます。

また、ご家庭内に陽性の判定を受けた方がいる場合、速やかに学校への連絡を入れるようお願いいたします。保健所からは学校に連絡が入りませんので、家庭からの連絡を受けて教室内、部活動等での濃厚接触者を学校として判断し、連絡対象の各家庭に通知をする必要がございます。連絡が遅れますと広範囲に影響が出ることもございますので、早急に連絡をお願いいたします。

濃厚接触者の通知対象が変わり、学校へも連絡が入りませんので、風邪症状（軽度であっても）咳、鼻水、倦怠感等がある場合においては、PCR検査を受けていただくか、症状が治まり復調するまで登校を見合わせていただきますよう重ねてお願いいたします。その間は出席停止扱いとし、欠席日数には含まれないことをご理解賜り、周囲への影響も鑑み7日～10日間程度家庭での療養の後、登校をしていただきますようお願い申し上げます。

尚、今後の学校行事、授業等の変更につきましては、下記に掲載いたしますので内容をご確認の上、適宜対応、準備を進めていただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

- ① 2月中旬まで状況観察期間を設け、昼食時間を設定しない短縮時程を予定しております。
 - ② 球技大会は屋内施設を使用し、全校生徒が活動することから中止とします。
 - ③ 宿泊研修（1学年）については、まん延防止等重点措置期間を考慮し、2月中旬以降に延期します。まん延防止等重点措置が延長の場合も、感染者数が減少傾向にある場合は実施することとします。
- ※ 国の措置、社会情勢等を考慮し、今後の予定について判断して参ります。